

みぶりんだより

HP URL



壬生町町民活動支援センター「みぶりん」

2021年1月号 Vol.77



■開館時間

火～金 10時～18時
土・日・祝 10時～17時

(火～金は予約をして頂ければ21時まで利用可能)

■休館日

月曜日・年末・年始

〒321-0214 壬生町大字壬生甲 3843-1
(保健福祉センター内)
電話 0282-21-8731 FAX 0282-21-8732
E-mail: miburin@bz04.plala.or.jp
★ <http://www.town-mibu.com/miburin/>

★メールアドレスを教えてください、毎月みぶりんだより(カラー版 PDF)をメールでお送りします。

新年あけましておめでとうございます

昨年からの新型コロナウイルスの脅威は様々な活動に影響を与えました。みぶりんにおきましても、活動発表会は皆様の安全性を重視し開催を見送ることといたしました。また、皆さまのボランティア活動にも大きな障壁となり自粛せざるを得ない方も多かったことと思います。

そのような中、昨年6月には利用者協議会では、社会貢献活動の一環として、災害支援及び福祉活動に使用するタオル・古布等を皆様からご提供いただく活動を行い、多くの町民の方などから心温まる支援物資を寄贈して頂きありがとうございました。

近年、プラスチックごみの海洋汚染が問題となっており、持続可能な開発目標(SDGs)への取組が世界中で叫ばれています。みぶりと利用者協議会では、昨年「^{エスディージーズ} 栃木からの森里川湖プラごみゼロ宣言」の勉強会を行っています。今年は、具体的な活動が始まるよう努力して参ります。

今年もみぶりが目指しています協働のまちづくりにつながるよう、皆様と一緒に活動して参りますのでどうぞよろしくお願いいたします。

センター長 玉田英二

お知らせ

みぶりん体験講座 募集

体験
その1

和紙でお雛様を作ろう!!

あざやかな和紙を選び、自分だけのお雛様を!

日時▶ 2月6日(土) 午前10時～12時30分

場所▶ 保健福祉センター2F ボランティア室

材料費▶ 1,000円

(飾り台付き・当日徴収)

持参するもの▼ (お持ちの方)

木工用ボンド、はさみ、
ピンセット、千枚通し

講師▶ きりちゃん工房 桐林様

申込人数▶ 8名程度

申込開始▶ 1月9日(土) 10時より



体験
その2

ワードによる オリジナルアルバム作成講座

旅の思い出、家族の写真の整理、団体運営にも活用!

日時▶ 2月7日(日) 午後1時30分～4時

場所▶ 保健福祉センター2F ボランティア室

参加費▶ 無料

持参するもの▶ ①ご自分で使用しているノート型パソコン(Windows10 又は 8.1)

②写真データ

その他▶ ワードにて文字入力、
写真の貼り付け等が出来る方

講師▶ 落合英行様

申込人数▶ 5名

申込▶ 受付中 作品イメージ▶



どちらも申込みは▶ 町民活動支援センターみぶりん ☎0282-21-8731 両講座とも定員になり次第締め切ります。

「お殿様のジャム」好評発売中

「お殿様のジャム」を食べ、

「全国藩校サミット壬生大会」を応援しましょう!

「むつみの森」では、藩校サミット開催1年前を機に、壬生町を代表する「いちご」「トマト」「ユウガオの実」を素材にジャムを作り、その名も「お殿様のジャム」と名付けました。

357年前に将軍が壬生城で食した「いちご」、308年前に鳥居様が伝えた「かんぴょう」、そして現在躍進の目覚ましい「トマト」を、コラボさせたジャムです。※ここでのかんぴょうとはユウガオの実のことです。

壬生の歴史と壬力(魅力)がギュッと濃縮されたジャムを、是非お召し上がりください。

- 販売場所
- ・むつみの森
 - ・道の駅みぶ「みぶのやおやさん」
 - ・お殿様料理加盟店
 - ・DMSストア独協医科大学病院店
 - ・ケーキハウス ヒガノ



価格▶ 500円(税込)

問合先▶ 壬生町就労支援施設「むつみの森」 ☎82-6174

町民活動支援センターみぶりん利用について

利用の際は、感染症予防対策をお願いします。

- ・日頃の健康管理(検温の実施)・2、3人程度での入室
 - ・手洗いの徹底や手指消毒・マスクの着用・室内の換気
- 皆様のご協力をお願い致します。

- 目次
- ② むつみの郷でフラダンスとオカリナ (レイブルメリア)
「至宝喜多クラブ」で法話 (市村直哉様)
「プラごみゼロ対策」設立準備委員会設置
 - ③ お達者サロンで腹話術 (鈴木勘也様)
やきいもとバルーンアートで交流
(NPO 法人 みぶまち地域活性化 21)
「青空おはなし会」と「大人の折り紙教室」(おはなし777がや)
 - ④ (活動紹介)ボーイスカウト壬生第1団
(活動紹介)美水会

※お知らせ: 1月30日(土)は、10時～14時、停電(施設整備)のため印刷機等の利用はできません。

活動報告

フラダンスショーとオカリナ演奏

レイプルメリア

11月25日、六美町北部地区お達者サロン「むつみの郷」(佐藤久仁子代表)にて、レイプルメリア(松本千代子代表)のフラダンスとオカリナ演奏が披露されました。

フラダンスのステージは華やかな衣装を身にまとい、美しくゆったりとしたやかな動きで、観ている人を魅了しました。

また、代表である松本様がステージの最後を情熱のフラダンス“Waikaluli”「ワイカフリ」で締めくくりました。

オカリナ演奏の佐藤薫様は会場全体を包み込む優しい音色で、思わず息を吞んでしまいました。甫坂綾子様とのコラボレーションも素敵でした。

最後は17名の参加者と「里の秋」「峠の我が家」「ふるさと」「四季の歌」の名曲を歌い、素晴らしいステージとなりました。(取材 柴田)



「至宝喜多クラブ」で法話 市村直哉様

12月3日、「至宝喜多クラブ(森長隆人代表)」で法話が行われました。

至宝喜多クラブは、至宝町北地区の65歳以上の方のクラブで、設立は平成18年、会員数は41名です。公園の除草・清掃活動、講演会などの開催、東小学校での昔遊びの実演・指導、年1回の日帰り・一泊旅行、いきいき壬雷クラブの活動への参加など、活発に活動されています。

法話は、この紙面でも何度か紹介しました「市村直哉様」にお願いし、法話グランプリでチャンピオンになった時のお話、「地獄」「色即是空」「般若心経」などの話をして頂きました。

最後に質問コーナーがありましたが、参加者の方には興味深いお話が盛りだくさんでしたので、いくつかの質問が出ましたが、市村さんが明解に答えていました。(取材 鈴木)



プラごみゼロ対策に設立準備委員会設置される

みぶりとみぶりん利用者協議会及び環境の保全・子供の自然体験分野団体等で進めてきました、「栃木からの森里川湖プラごみゼロ宣言」に関する活動推進は、12月8日に第3回勉強会を開催し、同宣言を推進する団体を設立するための設立準備委員会を立ち上げ委員を選出いたしました。

今後、年度内を目標に組織づくりと具体的な活動方針を立てて、壬生町も宣言した「栃木からの森里川湖プラごみゼロ宣言」の活動に協働して取り組むこととなりました。

なお、勉強会終了後に第1回設立準備委員会を開き、正副委員長が次のように決まりました。

委員長 荻原二三雄(川の日を国民の祝日にしよう会理事)

副委員長 宮田 次男(壬生ホタル愛好会代表)

委員 高山 重隆(川の日を国民の祝日にしよう会副会長)

〃 中里 年昭(栃北研食育推進プロジェクト・利用者協議会理事)

〃 松本 勇(オオムラサキの里を作る会・利用者協議会理事)

〃 稲葉 義幸(上稲葉・自然を守る会代表)

〃 桑原 史朗(利用者協議会会長・川の日を国民の祝日にしよう会会長)

〃 手塚 基二(利用者協議会副会長)

〃 岡本 恵(利用者協議会理事)

〃 小川 律男(利用者協議会理事)

〃 鈴木 節子(利用者協議会理事)

事務局 玉田 英二(みぶりんセンター長)

〃 鈴木 浩(みぶりん職員)



新規登録団体・個人(11/21~12/20)

みぶりんでは、団体・個人の登録を随時受け付けています。

登録No.	名称	活動内容
団体306	社会福祉法人 壬生町社会福祉協議会	地域福祉(サロン、ボランティアセンター等)・資金貸付事業他。

一生リハビリー生勉強 鈴木勘也様

12月8日、「幸町一丁目お達者サロン（押久保美子代表）」にて、鈴木勘也様が腹話術や昔話などを披露して下さいました。独学でマスターしたパートナー“太郎ちゃん”との腹話術、昔話「どっこいだんご」などを独特の言い回しで、何とも言えないおちをつけ話され、『わははっ!』と会場中は笑いの渦に包まれました。さぞかし、参加した15名の顔は筋肉痛になってしまった事でしょう。

鈴木様は、昭和39年の東京オリンピックでは聖火ランナーを務めるなどスポーツに励まれていましたが、20数年前に病に倒れました。その後様々な困難を克服され、現在シルバー大学校の講師を勤めています。「希望があればなんでもできる」そんな鈴木様から、たくさんの笑顔と勇気をもった一日となりました。

(取材 柴田)



やきいもとバルーンアートで子どもたちと交流 特定非営利活動法人 みぶまち地域活性化 21

特定非営利活動法人 みぶまち地域活性化21（大橋良平理事長）は、栃木県共同募金会が行う“赤い羽根子どもと家族の緊急支援全国キャンペーン”事業に賛同し、コロナ禍の影響で地域との交流が少なくなった子どもたちに居場所を提供する「地域交流カフェ（やきいもカフェ）」を11月29日から12月27日までの毎週日曜日に至宝一丁目の同NPO法人事務所で行いました。

子どもたちは、新型コロナウイルスの感染予防から4月に緊急事態宣言が出され学校が休校になったり、スポーツイベント等も中止になったり何かと外出が出来ない状態が続いていました。

初日の「地域交流カフェ（やきいもカフェ）」には約80人の子ども連れや家族や地域の高齢者などが来場されました。カフェでは至宝秀峰会（益子俊男会長）によるアツアツの石焼きいもや焼きそばなどが行われ心も体も温まっていました。

また、子どもたちはバルーンアートの剣やハート型の花などを持って走ったり、折り紙をしたりしながら楽しいひと時を過ごしました。

会場には、消毒剤や体温計を置いたり換気を十分にしたりして感染症予防にも力を入れていました。（会員記）



「青空おはなし会」と「大人の折り紙教室」 図書館読書ボランティア「おはなしアライグマ」

11月21日、歴史民俗資料館のテーマ展に合わせて、中央公民館、図書館の3館合同事業として「城」にちなんだイベントが開催されました。

図書館西側のステージでの「青空おはなし会」では大型絵本の読み聞かせや民話語り「子だくさんのおとのさま」、パネルシアター「しりとりのだいすきなどのさま」などを大人を含めて44名が参加して楽しみました。

また館内での「大人の折り紙教室」ではお城の壁飾りを作って楽しみました。

コロナ禍で図書館での「おはなしひろば」「親子おはなし会」「大人のための朗読会」「大人の折り紙教室」が3月から中止となっていましたので、久しぶりにイベントを開催することが出来て良かったです。これからも感染予防をしながらおはなし会等の活動を再開していきたいと思ひます。

(代表 神山博子様記)





活動紹介



はじめまして！ボーイスカウト壬生第1団と申します！

小学校1年生から入れるよ！

いつでも見学に来てください！



みんなで1つの活動をすることもあります。興味のある方は、みぶりんまでご連絡いただければと思います。

平成21年に復団し、壬生町を中心に、野外活動を基本として、さまざまな活動を行っています。

ゲームや工作・技能訓練などの他にも、募金活動や清掃活動などにも積極的に取り組んでいます。各隊ごとの活動だけではなく、すべての隊による団行事などもあり、年代にかかわらず、

(ビーバー隊長 稲葉秀敏様 記)

みすいかい

美水会

美水会（上田操代表）は会員15名の民謡のグループで、介護施設やお達者サロンなどをボランティアで回っています。楽器は三味線・尺八・和太鼓などを演奏します。

写真は、令和2年10月24日、とちぎテレビの「とちテレ民謡もみじまつり」に出演し、「太平山音頭」「野州観光音頭」を披露した時のものです。

ボランティア活動を通して、皆様の心に希望と活力を与えること、地域の皆様方との絆を強めることを目的に活動しています。

(鈴木)



コロナ禍に負けるな！

居場所を失った人への緊急応援活動！！

みぶまち ころのホットカフェ

- ①おやこが安心して相談できる場所 ②子どもやその世帯の抱える悩みに寄り添い、支援につなげる場所
③子どもだけでなく、大人も交流を深める地域コミュニティとしての場所

日時▶1月~12月 毎月第1・第3日曜日

第1回目 1/3(日)

①午前10時~12時 ②午後6時~8時

ところ▶NPO 法人事務所（壬生町至宝 1-3-34 国谷駅前）

※マスク着用、検温をしてきてください。

相談員：壬生町主任児童員・家庭教育指導員など。

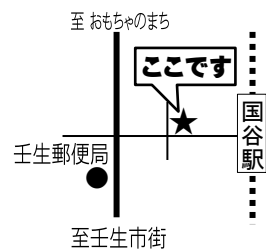
相談の費用は一切かかりません。また、相談内容は他に漏れたりいたしませんので安心してお気軽にお立ち寄りください。

主催▶特定非営利活動法人みぶまち地域活性化21 協力▶至宝町南自治会 至宝秀峰会

後援▶壬生町 壬生町教育委員会 社会福祉法人壬生町社会福祉協議会

問合せ▶事務局 玉田英二 ☎080-1006-9236

地図



☆「みぶりんだより」は下記のところに置いています☆

みぶりん・保健福祉センター・壬生町役場・各出張所・各コミュニティセンター・各公民館・生涯学習館・図書館・歴史民俗資料館・体育館・みらい館・おもちゃ博物館・嘉陽が丘ふれあい広場・ふれあい交流館・シルバー人材センター・各小中学校・壬生高校

【編集後記】■本年こそはボランティア活動が復活できることを本当に願っています。普段の生活が出来る事が一番幸せだと感じています。皆様と一緒に元気に一年を過ごしましょう！（玉田）■みぶりんで、7回目の新年を迎えました。私はみぶりんに来て、いい意味で人生が変わりました。色々な人と出会い、色々なことを教えていただきました。これからも謙虚な気持ちで町のかたのお役に立てるように頑張りたいと思います。（鈴木）■東下台いきいきサロンにお邪魔をして「ミニ干支作り」（丑の押絵）に参加し楽しい製作を体験しました。満足な出来栄えで嬉しく自宅に飾っています（^^）（小田垣）■『モウ〜』新年！？1年経つのは早いんですね。令和3年…今年は身体のために運動するようにしたいと思います。（柴田）